

## 会 議 録

会議の名称	第7回 戸田市自治基本条例推進委員会
開催日時	令和3年4月27日(火) 午後7時00分～8時30分
開催場所	戸田市役所5階 大会議室AB
委員氏名	<p>◎□横山 誠            ○□雨木 恵美            ■柴田 忠雄</p> <p>□山田 博満           □細井 明美           □岩本 恭幸</p> <p>□播 義也            □藤原 吉博           □溝上 西二</p> <p>■飯田 峻平           □小野塚 加代       □林 公子</p> <p>□そごう 拓也       □酒井 郁郎           ■向野 絢子</p> <p>■大沢 崇介           ■松下 啓一           ■大山 宣治</p> <p style="text-align: right;">( ◎委員長 ○副委員長 )</p> <p style="text-align: right;">( □出席 ■欠席 )</p>
説明のために出席した者等	共創企画課：長谷川主幹
事務局他	市民生活部協働推進課 遠藤課長、町田主幹、川原副主幹、水巻主任、小野主事
議 題	<p>(1) 令和3年度第三期自治基本条例推進委員会等の開催予定について</p> <p>(2) 令和3年度実施事業について(案)</p> <p>(3) 市民意識アンケート結果について</p> <p>(4) 市長諮問内容について</p> <p>(5) その他</p>
会議の経過	別紙のとおり
会議資料	別紙のとおり

(会議の経過) 4/27 第7回自治基本条例推進委員会 会議録

発言者	議題・発言内容・決定事項
共創企画課	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶</p> <p>◎議事に入る前に「第五次総合振興計画」について説明。</p> <p>資料に基づき説明</p> <p>3 議題</p> <p><b>議題（１）令和３年度第三期自治基本条例推進委員会等の開催予定について及び議題（２）令和３年度実施事業について（案）</b> 関連があるため、一括審議として議事を進めた。</p>
事務局	<p>資料に基づき説明</p> <p>▽異議なしにて、議題（１）及び議題（２）について、承認された。</p>
事務局	<p><b>議題（３）市民意識アンケート結果について</b></p> <p>資料に基づき説明。</p>
委員長	<p>アンケート結果を聞いて、皆さまのご意見、ご質問はあるか。</p>
委員	<p>やる気のある人が見受けられたということで、やって良かったと思う。そういう人をどのように今後巻き込んでいくか。事務局任せにせず、この委員会で話し合ったほうがよいのではないか。</p>
委員	<p>地域の活性化が必要だという人が多かった。アンケートの回答の年代が平均していて良かったと思う。またやる気のある方も全世代が同じような人数がいるということがわかり、心強いと感じた。</p> <p>やる気のある人たちを、これからの自治基本条例に活かしていけたらと思う。</p>

	<p>▽以上で、議題（３）についての協議を終了する。</p> <p><b>議題（４） 市長諮問内容について</b></p>
事務局	<p>資料に基づき説明。</p> <p>併せて、委員長及び副委員長より、市長との中間答申時の意見交換についてご報告をいただいた。</p>
副委員長	<p>コロナ禍でボランティア活動などができない、という話をしたところ、市長からは、まちづくりに対して助成金もできるようなので、そういうものを活用して、何か楽しいことを見つけてはどうか、というお話をいただいた。</p> <p>また新しい人材の発掘をしていくことも必要だとおっしゃっていた。アンケート結果でも、メールアドレスを書いてくれた人たちがいるので、そういう人たちと一緒に楽しめることを探し、仲間を増やして、まちづくりが協働で行われるようになればと思う。</p>
委員長	<p>市長に確認したのは、答申の中の最後の部分で、推進委員会の位置づけが、実施機関なのかあるいは諮問機関なのかという市長のお考えを伺った。市長からは、諮問機関という位置づけであるというお話をいただいた。</p> <p>戸田市の協働が条例に基づいて進められているかどうかを客観的に判断して、提言していただきたいとおっしゃった。だとすると、条例ができたから協働が始まるのではなく、私たちがこれまでやってきたことを条例が下支えすることができる。</p>
委員長	<p>このことについてご質問等あるか。</p>
委員	<p>諮問委員会とは何かについて、ずっと議論してきたが、第２回の推進委員会の時に、推進委員会が諮問機関であるということについての説明をしている。</p>
委員長	<p>今のお話を伺うと、諮問機関の位置づけについてはどの行政でもそうであると思う。私の理解では、戸田市の場合は三者協働というものが強く打ち出されていたので、中立的な組織体になったのではないかと思う。委員がおっしゃっていたようなことや「協議の足跡」を踏まえながら、自由に意見を交わしながら最終答申に向かっていきたい。</p>

委員	<p>個人的な意見から言うと、諮問機関としての立場から進めていくべきであると考えている。しかしながら、「協議の足跡」では、ただの諮問機関ではなく、自分たちで動きたいという意見も残っている。諮問機関でありつつ、余力があれば実行までやるべきだという考え方もありえることだとは思いますが、その場合も元々の諮問機関としての機能をしっかりと固めていくのが先決なのではないかと思う。</p>
委員	<p>方向性を決めるということはどういうことか。例えば、ア、イ、ウの内容を具体的にしていきたいということか。</p>
事務局	<p>その通りである。更に盛り込みたい内容があれば、ご意見をいただきたい。</p>
委員長	<p>今日の段階では、内容的にこういう方向性で行きます、というスタートラインを共有させていただいた。次回からグループに分かれて深掘りをしていく方向で進行していきたいと思うが、よろしいか。</p>
一同	<p>異議なし</p>
委員	<p>例えば、自治基本条例の施行前からやってきたことへの再評価など、新しいことばかりではなく、今まで行ってきたまちづくりの手法も答申の内容になるのではないか。</p>
事務局	<p>その通りである。どこかに出向いてこれまでやってきている活動と条例との関係性を説明したり、まちづくり講座を実施したりするということを、今後の手法としていけると思う。今回、広い意味で方向性を事務局で出しているが、次回のグループ討論でもうすこし具体的に方向性を示して頂けたらと思う。</p>
委員長	<p>便宜上2つのグループに分けさせていただいた。グループ間の移動については、事務局に自由に言っていただけたらと思う。</p> <p>▽以上で、議題（4）について、協議を終了する。</p> <p><b>（5）その他について</b></p>

	<p>4 事務連絡 次回の会議日程について、令和3年6月を予定している。</p> <p>5 閉会</p>
--	--